

ROTARY CLUB OF

**KANAZAWA-NORTH**



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：大村精二 幹事：佃 一成

情報委員長：中村三次

1984・5月31日 第266号

## 北加賀の催し物を中心に

金沢市教育委員会文化課長

松田 正男氏



三谷の直江野町には、昔からの正月行事が今なお伝えられている。その一つに鍬鎌の祭がある。農具をその家の主柱に飾り、餅など供へ祀る。能登の「あえのこと」に通ずる行事と思われるが、一年の豊作や怪我をしないよう祈るもので、金沢市で残っているのはここだけとなった。正月2日には「さんにんがち」といって、仕事始として少し薬仕事などをしてから酒をのむという祝い事がある。又正

月15日には成不責めがあり、3月5日、10月5日には田祭が行われる。「あえのこと」と同じように田の神に御膳を供え、送り迎えをし、田の神を祀り豊作を祈るのである。

節句には、菖蒲湯、葉を枕の下に敷くとか髪にさすなどの習俗が続いているが、昔はこれら行事が厳密に行われ、菖蒲をきざんで浸した酒を飲むと陽気になり長生きするとされ、菖蒲打などもさかんであった。

人日、上巳、端午、七夕、重陽の各節句はそれぞれ七草、桃、菖蒲、ほうずき、菊と植物との関わりが深く、旧暦ではそれらがちょうど盛りの頃であり、自然との深いかかわりの中でこれらの行事が存在した。

お盆には金沢地方では切子を供えるが、これは前田家の墓所に家臣が奉納したのが起源で、金沢地方だけのものである。

古い伝統を持つ盆踊として市の無形民俗文化財に指定されている三つの踊りは、東長江の「ジョンカラ節」、八田の「さかた踊り」、二俣の「弥栄踊」と、三つとも浅の川以北の地にある。その他「木越踊」や森本の「はいやさんか」も有名で、又東原では「念仏踊」も復活された。それぞれ伝統と特色を持ちバラエティに富んでいる。

祭といえば獅子舞がある。現在金沢市内に獅子頭は218あるが、毎年獅子舞を出しているのが29、その内浅の川以北で19を占めている。

金沢の獅子は全国的にみても特色がある。第一は頭が大きく豪華なことであり、第二はかやが大きいことも全国一で本麻友禪染であり、第三は全国的に少ないとされる獅子舞の終りは必ず獅子を討ちとる型である。又捧ふり術は武芸をとり入れているのである。

祭に獅子が出るということは、町のコミュニケーションがうまくいっているということで、少なくとも5、60人の人々と相当の費用が必要である。これからも伝統を重んじ皆さんに愛され守られていくことと思われる。

—金沢北RC例会講話より— (文責 中村三次)



## 私の職業奉仕

坂下 直人



例年丸越で催される、石川の伝統工芸展が昨日無事終会となった。特に金沢在住の会員一同ホッと居る事と思う。私自身会期中、毎朝デパートの店員よろしく従業員入口より入って8階の催事場に行き、手袋をはめて作品一点一点のほこりを払う、よごれをふいて名札を正す。一通り終えた頃客が上って来る。知人を案内したり、客に作品の解説をしたりで一日中ではないにしてもこれが会期中（6日間）の私のつとめとなってしまった。多忙中と云えどもこの期間は完全に時間が取られてしまう。いやになっ

て投げ出したくなかった時も有ったが続けたおかげでロータリアンになってしまった。その様に信ずる事にして居る超我的奉仕と思えば気もかくなる。会場で一点一点ほこりを払いながら会員の作品との対話もたのしめる機械化による画一化されヨーロッパナイズされた品がはんらんして居る中で良くもここまでがんに自分を主張した作品の多いことか、日本の王朝文化を歌い上げた作品から自分を昇華しきれずに居る作品まで対話はたのしい一時でも有る。工芸会の会員になると他にもいろいろと仕事がある。いやがってさけて通る人も多い、汗しないだけ利口なのかもしれないが私は自分の部門以外の作品に接する機会を大切にたく卒先して他の部門にも手を出す様にして居る。大きな陶皿を落としそうになって全身汗した事も有ったがおかげで長谷川会員の作品も少しずつわかって来た。魚住会員の色付音色の良し悪しも見えつつあると思う。

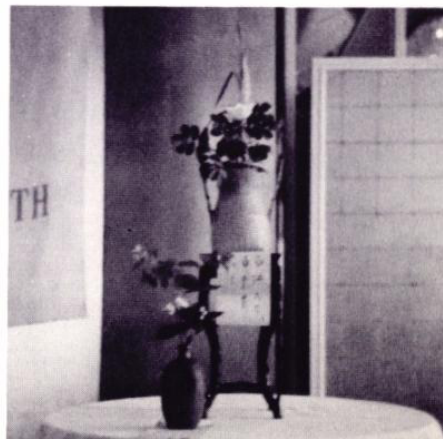
数年前、東京のデパートで漆芸展があった時の事・重要無形文化財（人間国宝）の先生方の作品数点を一人で開梱し陳列した事が有る。その時点では無中であつたが、数日足のふるえが止まらなかつたのもたのしい思い出である。そのおかげで大場先生の作品の前に座する事も出来る様になった。うれしいかぎりである、この頃は機会ある毎に後輩達に他の工芸を理解する意味で開梱陳列荷造りの手伝いを奨励して居る。

作者が作品を発表する時、製作から搬入までは個人プレーであるが、工芸展となると陳列の仕様一つで好ましい会場となる時、チリ一つでも気になるものである。後輩が荷造り一つ手伝った所で作品がすぐ良くなると思えぬが、広い視野を持つ事が自身の良い作品につながればと思ひ奨励して居る。未来一人のロータリアンの生れる所となれば幸である。

### 今週の花

吉山 宥海  
(5月24日)

白はまなす  
白糸草  
よし  
雪 笹  
白いかり草  
稚児百合





ロータリー随想

「父、犀星を語る」

米沢 修一

うつくしき川は流れたり そのほとりに我は住みぬ……………「抒情小曲集」

5月17日例会はペンクラブ・エッセイストクラブ会員で金沢が生んだ文豪室生犀星の長女、室生朝子氏を迎えて行われた。

「犀星とふるさと」と題した講話は詩人犀星から人間犀星へと肉親としてリアルに又、郷里をいかに愛していたかを時間を延長して熱っぽく語られた。内容については次回巻頭言にゆずるとして、その晩「浅田屋」にて先生を囲み一席が設けられた。文学には縁のない私も情報委員会のメンバーとして？同席させて頂いた。私事になるが、先生とはこれが初対面でなく、6年前私の所属していたある団体で講師としてお招きした事があった。確か「水と文化を語る」講演会に理学部の紺野義夫先生、工学部の小堀為雄先生とご一緒に、先生には「犀星と犀川」の演題であったと記憶している。実に気さくなおばあちゃまであった事が強く印象に残っているが、今日お会いして少しもかわりなくますますお元気なのに安心した次第である。先生が最近出版された「金沢いい味い店」は金沢で息づく伝統の味覚をエッセイを織り込みながら紹介した好評の一冊であるが、その一番に載っている浅田屋での料理に舌鼓を打ちながら話は晩年の父との食事や日常生活に至るまで、と想い出話を中心に時間を忘れる位である。

「幼年時代」「杏子」は、純粹性や抒情性のゆえに、今も私どもに感銘を与えるものであるがその純一な感性と共に細やかな神経とあたたかみのある人間犀星をかい間見ることが出来た。朝子先生の作品「石仏の星にて」という随筆の中で、父犀星は庭を作り愛することが仕事と同じほど大切に



していたと記しているが、例の杏の木が東京の家庭にもあって、手入れをおこたることがなく、こよなく眺めるのが好きであったという。

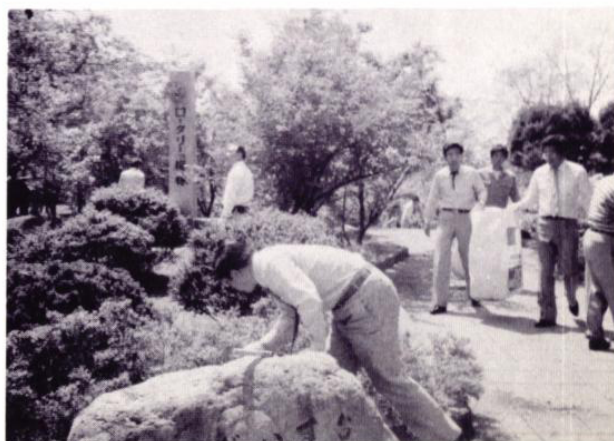
金沢を捨てたのではなく、いつも郷里、金沢を愛していたことの一つの証しではなかろうか。

知性的な浅野川の河畔で泉鏡花と徳田秋声の二人が育ち、ひろびろとした河原を持つ牧歌的な犀川のほとりで室生犀星が生い立った。日本近代文学史上の大文豪を三人も生んだ町金沢はある意味で大変貴重だ。

朝子先生の今後のご活躍をお祈りしましょう。

ロータリー梅林清掃奉仕

当クラブの年中行事である、ロータリー梅林の清掃奉仕は5月24日(木)、絶好の草刈日和に恵まれ、多数の会員の参加を得て行われた。今回は2名のビジターの方も一緒に汗を流され、誠に感謝にたえません。





## 第531回例会

◆ 5月17日(休)晴 12:30～13:45 松魚亭



1. 講話  
「犀星とふるさと」  
作家 室生朝子氏
2. 出欠  
出席51名、欠席16名  
出席率76.12%  
ビジター14名
3. 来訪者(敬称略)  
小松RC  
法師善五郎(温泉旅館)  
中島RC  
辻清治(撚糸)

野々市RC 水野久人(自動車販売)  
金沢RC 河野良三、石崎皓三  
真柄要助、本田八郎、坂本芳朗  
金沢東RC 伊藤幸雄、松本巖夫  
金子健吾  
金沢南RC 三野裕、飯田秀雄  
古作文衛

4. 幹事報告○ 5月24日(木)13:00～ 梅林清掃奉仕

5. ニコニコボックス

- 事務局の広沢さん、今朝男の子誕生おめでとうございます。本日の講話者として作家室生朝子さんをお迎えして大村精二
- 事務局の広沢さんが、今朝8時過ぎ国立病院にて元気な男の赤ちゃんを出産されたとの事です。お互いに祝福したいと思います。室生朝子先生をお迎えして例会が出来ますので 佃一成
- 室生朝子先生をお迎えして 本岡三千郎
- 今日は室生朝子先生をお迎えして、お話を聞きする事が出来るのを心から感謝します。先生の御健康を心からお祈り致します。 俵外代吉
- 5月10日の夜、飯野先生の案内でディラン君と会食をしました。大変楽しい一時でした 釣見栄一
- 結婚祝カードを有難うございました 由井賢一
- 先日の長谷川さん宅の「ひねり」の写真が本日の週報に出ていました 土原一二
- 先日、長谷川さんの窯元にて茶碗のひねりをさせていただきました。又、会報に写真がのりましたので 吉山宥海
- 広沢さん、おめでとう 土田安一
- 広沢さん、男子御誕生おめでとうございます 中村省三
- 広沢さん、男児出産おめでとうございます。娘ばかりの小生には羨しき限り。健やかな御成長を祈ります 飯野健志
- 広沢さん、おめでとう 大場吉美
- 小生主催の会議を持っておりますので残念乍ら早退します 宗田市太郎  
合計33,000円 (累計 1,882,500円)

6. 今週のニュース

- 第二電電へ準備会社。  
第二電電会社に名乗を上げていた京セラなど5社が事業内容や採算性を調べる調査企画会社を設立すると発表。
- ロス五輪不参加相次ぐ。  
ソ連に続きチェコスロバキアなど計10ヵ国がロス五輪不参加を表明。ソ連は不参加が最終決定だと確認。
- 高見山引退へ。  
ハワイ出身元関脇高見山が夏場所限りで引退。39年春場所初土俵以来ジェーシーの愛称で人気を集め数々の記録を残した。

## 第532回例会

ロータリー-梅林清掃奉仕例会

◆ 5月24日(木)晴 12:30～13:30 松魚亭

1. 出欠 出席52名、欠席15名、出席率77.61%  
ビジター26名
2. 来訪者  
(敬称略) 砺波南RC 齊藤隆(不動産取引業)  
加賀RC 後藤長司(食堂)  
金沢RC 大島広靖、高橋承雄  
大橋万喜彦  
金沢東RC 若林保四、汐井利男  
山本勝美、中橋秀夫、浅田裕久  
彦田昭雄、林實、武田啓  
金沢西RC 角永豊治、高島雄二  
森岡弘、通善直次郎、村本忠雄  
金沢南RC 山田秀三、小山常善  
清水昭男、辻弘、平野忠泰  
湯沢邦夫、徳光泰治

4. 幹事報告○ 本日13:00より

ロータリーの梅林清掃奉仕

○能都RCの例会場が6月より、「能都町商工会館」に変更

5. ニコニコボックス

- 10日高松宮邸レセプション、11日赤坂御苑園遊会に出席しました。園遊会で天皇陛下、宮殿で妃殿下の御下門あり感激しました。広沢様、男子御出産おめでとう 大場勝雄
- 先日の母の葬儀に際しまして、大変お忙しい中、会員多数の方の御参りを頂きまして誠に有難う御座居ました。例会に参上しまして御礼申し上げる所、本日初七日の法要が御座居ますので、大変失礼かと思っておりますが、一応書面にて御礼申しのべさせて頂きました。有難う御座居ました 関稔
- 絶好の清掃日和、皆さんの御協力を謝して 春田義正
- 午後から教授会を召集してあるので、梅林清掃に参加出来ません。おわびに鈴木透
- 今日、1時から組合の会合がありますので梅林清掃には参加出来ません。罰金を納めますのでよろしくお願い致します 俵外代吉
- 体調悪く清掃奉仕が出来ませんので、よろしく 小杉善二  
合計42,500円 (累計 1,925,500円)

6. 今週のニュース

- 国会77日間延長。  
会期末の国会は衆院本会議を開き、自民党、新自由国民連合の賛成で8月8日まで77日間の会期延長を可決。
- 経団連会長に稲山氏三選。  
経団連は第45回定時総会を開き、会長に稲山嘉寛氏が三選、副会長には豊田英二トヨタ自動車会長を選出。
- 金日成主席が訪ソ。  
23年ぶりに訪ソ。チェルネンコ書記長は北朝鮮提案の南北再統一、三者会談を支持し、日本の軍国主義化を批判。